

2019年度 第1回西日本放送番組審議会

開催年月日 2019年4月16日(火) 14:00~16:00

開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

委員の出欠 委員総数 8名

出席委員数 6名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
河藤明子	委員
鈴木賢史	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員
片岡雅子	委員

岡田佳子 委員

欠席委員の氏名

佃昌道	委員
守家祥司	委員

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
富永久	(取締役総務局長)
吉岡邦男	(監査役)
中川洋一	(業務推進局長)
小野修一	(報道制作局長)
福田好生	(ラジオセンター長)
吉田剛	(報道制作部長)
中桐康介	(報道業務部)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

2019年度第1回番組審議会議事次第

開催日 2019年4月16日(火) 14:00～16:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長

社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 テレビ番組

『 旋風、再び
高松商業27度目の春 』

2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 平成30年度第9回番組審議会議事録
- 視聴者対応 2月
- タイムテーブル 春号
- BPO No.198
- 民間放送(新聞) 3月13日・23日・4月3日

〔次回開催予定〕

開催日 2019年5月21日(火) 14:00～16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 テレビ番組

『 食リポピンゴ2 』

放送日 2019年3月23日(土) 16:00～16:55

制 作 RNC西日本放送テレビ

※後ほど番組DVDをお送りする予定です。

以上

今回は、テレビ番組『旋風、再び 高松商業27度目の春』を視聴していただきました。
委員の皆さまからは、

・この番組は大会前の香川県の高校野球ファンには期待を持って応援していきたいと思わせる作りであったと思う。それにしても副キャプテンでピッチャーの香川君もそうだが、どの子も上手に質問の受け答えをしており、みんな喋るのが上手で、それはたぶん聞き手、インタビュアーの巧みさによって上手に話せるのかもしれない。

・次の世代に野球をやりたいと思わせなければいけないということだが、先日、たまたま、今の子どもたちは野球をやらなくなったという話を聞いた。本当だろうかと思ったのだが、こういう番組を通して新しい世代が育ってくれるといいなと思った。

・誰かを強調するではなくいろんな人を本当にフラットに登場させていたところが、とてもよかったように思った。

・ナレーションだが、野球だから男性というのではなく、松田アナの声もあってとても柔らかくてよかったと思った。

・若者のスポーツに掛ける情熱を番組に収めることは、たくさんの人に勇気と希望をあたえているのではないか。今後も、この様な番組に期待したいと思う。

・長尾監督のコーチング技術は、すでに他のメディアでも取り上げられてはいるものの、今回の素材に更なる取材を追加して、長尾監督のコーチング・生き様をテーマにしたドキュメンタリーを是非作っていただきたいものだと思う次第である。

・過去はこんなに強かったというところを上手く特集していれば凄いことがわかったと思うが、歴史を知らないところがあるので、そういう人にもわかるようにしていただいたら非常によかったと思う
との意見がありました。

制作者からは、

選手を1人でも多く映してあげることがいいのか。あるいはある選手に絞って紹介すべきなのか、野球の番組ではそのバランスにいつも悩んでいます。やはりローカルの応援番組なので、1人でも多く映してあげたいという気持がある一方で、登場人物がたくさん出ると視聴者には優しくない番組になってしまいます。そのあたりのバランスが非常に難しいわけです。皆さんのご指摘にもありましたが、長尾監督の番組というか、そちらに引っ張られていたのではないかとということですが、まさにその通りだと思います。ただ私としては、やはり長尾監督の人柄や野球観、指導力というところをしっかりと伝えないと高松商業高校には迫れないかなという思いであのような構成になりました。ただし、長尾監督の登場は後半にと組み立てたのですが、果たしてそれでよかったのかどうか、悩んでいます。旨が述べられました。